



2024年12月期 第3四半期決算短信(IFRS)(連結)

2024年11月8日

上場会社名 株式会社 CLホールディングス
コード番号 4286 URL <https://www.clholdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内川 淳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・管理管轄

(氏名) 野田 直樹

TEL 03-6890-1881

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	26,528	7.1	114	78.9	102	81.1	77		165	39.1	61	
2023年12月期第3四半期	24,765	8.2	545	12.7	542	12.9	195	51.0	270	21.6	243	47.7

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2024年12月期第3四半期	16	22	16	19
2023年12月期第3四半期	26	69	26	68

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	27,944		11,910		8,467	30.3
2023年12月期	21,545		12,151		8,402	39.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
2023年12月期		0.00		16.00	16.00
2024年12月期		0.00			
2024年12月期(予想)				27.00	27.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	41,500	14.2	1,700	57.4	1,700	58.4	900	76.1	88.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名)

除外

社

(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期3Q	10,840,000 株	2023年12月期	10,840,000 株
期末自己株式数	651,130 株	2023年12月期	683,150 株
期中平均株式数(四半期累計)	10,176,043 株	2023年12月期3Q	10,146,965 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料3ページ目「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
第3四半期連結会計期間	7
要約四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
第3四半期連結会計期間	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(重要な後発事象)	13
(セグメント情報等の注記)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復等により、持ち直しの動きがみられました。しかしながら、わが国を取り巻く環境は、ウクライナ情勢の長期化、資源価格高騰や円安進行による物価上昇、金融資本市場の変動の影響もあることから、世界経済の先行きについては、依然として不透明な状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント（エンタメ）」を掛け合わせた「エクス・テインメント（注1）サービス」を軸とした事業ポートフォリオへの転換を進めてまいりました。「エクス・テインメント」ビジネスとは、広告および販促のマーケティング市場、物販市場、エンタメコンテンツ市場などの既に顕在化している各種市場にまたがる領域に、PMDサービス（注2）、限定流通サービス（注3）およびテーマカフェサービス（注4）等でアプローチすることで創出した新たな市場において、エンタメ顧客体験価値をお客様にお届けするビジネスです。

グループ中期戦略としては、「収益力の強化」を掲げ、以下のポイントを重点的に進めてまいります。まず注力する事業領域を、マーケティングサービス事業領域、エンタメMD事業領域およびエクス・テインメント事業領域の3つに絞り、これらの事業ポートフォリオの最適化を推し進めております。当第3四半期には、エクス・テインメント事業領域における取り組みとして、長期常設型のテーマカフェである「CREATIVE MUSEUM TOKYO CAFE」や、フードエンターテインメント事業における新業態として「ちいかわベーカリー」の開催が決定するなど、テーマカフェブランドの多角化が進行しました。加えて、グループシナジープロジェクトの進行によるシナジー創出を中心として、継続的に生産性の向上・業務の効率化を図るとともに、人的資本・知的資産・技術資産等の無形資産の強化を進めてまいります。あわせて、新規事業、M&A、海外展開やSDGsなどの重要な投資機会を確実に捉え、適正なバランスで継続的に投資を行っていく考えです。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上収益に関しては、流通顧客向けプレミアム、飲料メーカー顧客向けプレミアムの落ち込み、および事業子会社である株式会社CDG（以下「CDG」という）における大型案件や年間施策の失注による落ち込みがあったものの、エンタメ顧客向けOEMが好調に推移したことにより、全体としては前年同期比で増収となりました。営業利益および親会社の所有者に帰属する四半期利益に関しては、おもに販売費及び一般管理費において、人材強化の為の件費用等の増加、テーマカフェサービスの新規出店等に伴う減価償却費の増加、およびCDGにおける減益幅の拡大があったことにより、前年同期比で減益となりました。現在、収益性の改善を重視し、新規事業の大幅な見直しを含む事業ポートフォリオの適正化を進めており、今後その効果が表れる見込みです。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上収益は26,528百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は114百万円（前年同期比78.9%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は165百万円（前年同期比39.1%減）となりました。

また当社は、CDG株式に対する公開買付けの実施・成立に伴い、2024年10月1日付けでCDGの普通株式2,729,003株を取得しました。さらに、2024年10月9日には、CDGの完全子会社化を目的として当社およびCDG間において株式交換契約（以下「本株式交換」という）を締結いたしました。本株式交換の効力発生日は、2024年12月16日を予定しております。本件を機にグループの連携をさらに加速させ、シナジーの最大化を図り、収益力の強化を実現する考えです。

（注1）「エクスペリエンス」と「エンターテインメント」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

（注2）プロモーション&マーチャンダイジングサービスの略語で、販促と物販を掛け合わせたサービスのこと

（注3）期間限定・場所限定・商品限定のコト需要とコト消費を創り出す流通サービスのこと

（注4）IPコンテンツを活用したカフェ空間、オリジナルメニューや限定グッズなどを通じて体験価値を提供するサービスのこと

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて6,399百万円増加し、27,944百万円となりました。これは主に、営業債権及びその他の債権が減少したものの、その他の流動資産および現金及び現金同等物が増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて6,639百万円増加し、16,033百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が減少したものの、借入金が増加したことによるものです。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末と比べて240百万円減少し、11,910百万円となりました。これは主に、非支配持分が減少したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べて2,276百万円増加し7,450百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は2,588百万円(前年同期は1,419百万円の収入)となりました。これは主として営業債権及びその他の債権の減少2,830百万円および減価償却費及び償却費1,013百万円による資金の収入があったものの、前渡金の増加4,852百万円による資金の支出があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は595百万円(前年同期は570百万円の収入)となりました。これは主として定期預金の払戻による収入485百万円およびその他の金融資産の売却及び償還による収入127百万円の資金の収入があったものの、定期預金の預入による支出785百万円および有形固定資産の取得による支出259百万円の資金の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は5,455百万円(前年同期は1,050百万円の支出)となりました。これは主としてリース負債の返済による支出645百万円および長期借入金の返済による支出268百万円資金の支出があったものの、短期借入金の純増額による収入6,584百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2024年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,174,794	7,450,829
営業債権及びその他の債権	8,779,532	5,961,745
棚卸資産	1,134,447	1,777,437
その他の金融資産	567,419	869,494
その他の流動資産	405,812	5,298,141
流動資産合計	16,062,006	21,357,648
非流動資産		
有形固定資産	538,034	767,904
使用権資産	816,925	1,639,505
のれん	793,844	793,844
無形資産	1,320,822	1,187,706
その他の金融資産	1,391,073	1,445,068
繰延税金資産	579,369	725,209
その他の非流動資産	42,946	27,425
非流動資産合計	5,483,017	6,586,664
資産合計	21,545,023	27,944,312

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,610,048	3,029,364
借入金	1,538,060	8,122,785
リース負債	351,156	859,527
未払法人所得税	298,557	243,688
その他の金融負債	547	11,388
その他の流動負債	1,129,355	1,202,757
流動負債合計	6,927,725	13,469,511
非流動負債		
借入金	787,115	518,670
リース負債	359,969	700,018
退職給付に係る負債	545,352	564,375
引当金	260,472	300,672
繰延税金負債	340,468	307,723
その他の非流動負債	172,371	172,371
非流動負債合計	2,465,749	2,563,831
負債合計	9,393,475	16,033,342
資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	311,528	329,627
利益剰余金	8,313,801	8,322,787
自己株式	△611,130	△579,288
その他の資本の構成要素	38,784	43,998
親会社の所有者に帰属する 持分合計	8,402,984	8,467,124
非支配持分	3,748,563	3,443,844
資本合計	12,151,548	11,910,969
負債及び資本合計	21,545,023	27,944,312

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	24,765,379	26,528,397
売上原価	△16,690,863	△18,547,079
売上総利益	8,074,516	7,981,317
販売費及び一般管理費	△7,601,381	△7,900,381
その他の収益	76,754	103,053
その他の費用	△4,223	△68,990
営業利益	545,666	114,999
金融収益	10,453	8,384
金融費用	△13,197	△21,015
税引前四半期利益	542,922	102,369
法人所得税費用	△347,638	△179,634
四半期利益又は損失(△)	195,283	△77,265
四半期利益又は損失(△)の帰属		
親会社の所有者	270,809	165,039
非支配持分	△75,526	△242,305
四半期利益又は損失(△)	195,283	△77,265
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	26.69	16.22
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	26.68	16.19

第3四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	9,229,730	8,247,514
売上原価	△6,107,670	△5,441,964
売上総利益	3,122,059	2,805,549
販売費及び一般管理費	△2,638,708	△2,681,355
その他の収益	21,425	16,372
その他の費用	△1,644	△27,383
営業利益	503,132	113,183
金融収益	187	5,945
金融費用	△4,367	△10,233
税引前四半期利益	498,953	108,894
法人所得税費用	△198,930	△79,548
四半期利益	300,022	29,346
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	257,919	59,127
非支配持分	42,102	△29,781
四半期利益	300,022	29,346
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	25.39	5.80
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	25.39	5.80

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期利益又は損失(△)	195,283	△77,265
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	23,142	14,601
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△2,330	△1,518
項目合計	20,811	13,082
純損益にその後振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	25,157	10,363
キャッシュ・フロー・ヘッジ	2,433	△7,656
項目合計	27,590	2,706
その他の包括利益合計	48,402	15,789
四半期包括利益	243,685	△61,476
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	306,733	176,709
非支配持分	△63,047	△238,185
四半期包括利益	243,685	△61,476

第3四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期利益	300,022	29,346
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	8,176	7,428
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△3,627	△5,361
項目合計	4,548	2,067
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	9,658	△31,195
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△1,192	△10,239
項目合計	8,465	△41,434
その他の包括利益合計	13,013	△39,367
四半期包括利益	313,036	△10,020
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	272,526	24,330
非支配持分	40,509	△34,351
四半期包括利益	313,036	△10,020

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産
2023年1月1日 残高	350,000	290,287	7,887,479	△630,020	—	△29,507
四半期利益	—	—	270,809	—	—	—
その他の包括利 益	—	—	—	—	10,231	△888
四半期包括利益	—	—	270,809	—	10,231	△888
自己株式の処分	—	△103	—	18,890	—	—
配当金	—	—	△111,498	—	—	—
株式報酬	—	16,074	—	—	—	—
利益剰余金への 振替	—	—	10,231	—	△10,231	—
非支配株主との 取引に係る親会 社の持分変動	—	△27	—	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	15,944	△101,267	18,890	△10,231	—
2023年9月30日 残高	350,000	306,232	8,057,021	△611,130	—	△30,395

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配 持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計	合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計		
2023年1月1日 残高	52,464	△1,113	21,843	7,919,590	3,785,363	11,704,953
四半期利益	—	—	—	270,809	△75,526	195,283
その他の包括利 益	25,157	1,423	35,923	35,923	12,478	48,402
四半期包括利益	25,157	1,423	35,923	306,733	△63,047	243,685
自己株式の処分	—	—	—	18,787	—	18,787
配当金	—	—	—	△111,498	△50,692	△162,191
株式報酬	—	—	—	16,074	—	16,074
利益剰余金への 振替	—	—	△10,231	—	—	—
非支配株主との 取引に係る親会 社の持分変動	—	—	—	△27	△34	△61
所有者との取引額 等合計	—	—	△10,231	△76,664	△50,727	△127,391
2023年9月30日 残高	77,622	309	47,536	8,149,659	3,671,588	11,821,247

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産
2024年1月1日 残高	350,000	311,528	8,313,801	△611,130	—	△30,005
四半期損失	—	—	165,039	—	—	—
その他の包括利 益	—	—	—	—	6,455	△1,425
四半期包括利益	—	—	165,039	—	6,455	△1,425
自己株式の処分	—	15,065	—	31,841	—	—
配当金	—	—	△162,509	—	—	—
株式報酬	—	3,033	—	—	—	—
利益剰余金への 振替	—	—	6,455	—	△6,455	—
非支配株主との 取引に係る親会 社の持分変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	18,099	△156,054	31,841	△6,455	—
2024年9月30日 残高	350,000	329,627	8,322,787	△579,288	—	△31,430

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計	非支配 持分	資本合計
2024年1月1日 残高	68,909	△119	38,784	8,402,984	3,748,563	12,151,548
四半期損失	—	—	—	165,039	△242,305	△77,265
その他の包括利 益	10,363	△3,724	11,669	11,669	4,119	15,789
四半期包括利益	10,363	△3,724	11,669	176,709	△238,185	△61,476
自己株式の処分	—	—	—	46,907	—	46,907
配当金	—	—	—	△162,509	△66,533	△229,042
株式報酬	—	—	—	3,033	—	3,033
利益剰余金への 振替	—	—	△6,455	—	—	—
非支配株主との 取引に係る親会 社の持分変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	—	△6,455	△112,569	△66,533	△179,102
2024年9月30日 残高	79,272	△3,843	43,998	8,467,124	3,443,844	11,910,969

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	542,922	102,369
減価償却費及び償却費	893,620	1,013,978
金融収益及び金融費用	△2,744	12,630
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△331,441	△644,949
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	855,456	2,830,889
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	116,863	△439,892
契約負債の増減額 (△は減少)	150,992	△27,925
前渡金の増減額 (△は増加)	△126,178	△4,852,277
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,141	19,023
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△223,295	△170,934
未払賞与の増減額 (△は減少)	76,417	46,894
その他の増減額	53,179	△87,708
小計	2,013,933	△2,197,903
配当金の受取額	3,185	4,102
利息の支払額	△12,815	△21,015
法人所得税の支払額	△587,149	△479,786
法人所得税の還付額	3,395	109,496
その他	△1,495	△2,995
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,419,054	△2,588,102
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△181,887	△259,483
有形固定資産の売却による収入	—	827
無形資産の取得による支出	△72,310	△51,675
その他の金融資産の取得による支出	△106,299	△113,443
その他の金融資産の売却及び償還による収入	371,232	127,609
定期預金の預入による支出	△485,935	△785,978
定期預金の払戻による収入	1,047,797	485,935
その他	△1,969	260
投資活動によるキャッシュ・フロー	570,627	△595,947
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	6,584,725
長期借入金の返済による支出	△256,545	△268,445
リース負債の返済による支出	△631,454	△645,520
自己株式の売却による収入	—	16,826
子会社の自己株式の取得による支出	△61	—
配当金の支払額	△111,946	△165,852
非支配持分への配当金の支払額	△50,692	△66,533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,050,699	5,455,200
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,898	4,883
現金及び現金同等物の増加額	957,880	2,276,034
現金及び現金同等物の期首残高	5,689,418	5,174,794
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,647,298	7,450,829

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(共通支配下の取引等)

子会社株式の追加取得

当社は、2024年10月1日に、当社連結子会社の株式会社CDGの株式48.05%を追加取得いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称 株式会社CDG

事業の内容 セールスプロモーションの企画及び提案

(2) 企業結合の日

2024年10月1日

(3) 企業結合の法的形式

非支配株主からの株式取得

(4) 結合後企業の名称

変更はありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

追加取得する議決権比率は48.05%であり、議決権比率の合計は92.26%であります。

当該取引は、グループ会社としての一層の相乗効果の発揮と、意思決定の迅速化を目的として行ったものであります。

2. 支配の喪失に至らない子会社に対する親会社の所有持分の変動

(単位：千円)

	金額
取得した非支配持分の帳簿価額	3,154,765
非支配持分への支払対価	4,584,725
親会社の所有者に帰属する持分の減少*	△1,429,959

※ 取得した非支配持分の帳簿価額と対価との間に生じた差額により資本剰余金が負の値になる部分については、利益剰余金から減額します。

(簡易株式交換による完全子会社化)

当社及び連結子会社である株式会社CDG（以下「CDG」といいます。）は、両社の2024年10月9日開催の取締役会において、当社を株式交換完全親会社、CDGを株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」といいます。）を実施することを決議し、同日付で、株式交換契約を締結いたしました。

なお、当社については会社法第796条第2項本文に定める簡易株式交換の手続きにより、株主総会の決議による承認を受けずに、CDGについては、会社法第784条第1項本文に定める略式株式交換の手続きにより、株主総会の決議による承認を受けずに行う予定です。

また、本株式交換の効力発生日（2024年12月16日（予定））に先立つ2024年12月12日に、CDGの普通株式は株式会社東京証券取引所スタンダード市場において、上場廃止（最終売買日は2024年12月11日）となる予定です。

1. 企業結合の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

株式交換完全子会社の名称 株式会社CDG

事業の内容 セールスプロモーションの企画及び提案

(2) 企業結合日

2024年12月16日（予定）

(3) 企業結合の法的形式

当社を株式交換完全親会社、CDGを株式交換完全子会社とする株式交換です。

(4) その他取引の概要に関する事項

当社及びCDGは、両社の企業価値を一層向上させることを目的とし、複数回に亘る協議・検討を重ねた結果、当社がCDGを完全子会社化することにより、当社及びCDGが一体となり迅速かつ柔軟な経営判断を可能とし、両社の連携をさらに強化することで、それらの持続的成長を実現し、両社の更なる企業価値の向上を追求できるものとの結論に至り、非支配株主が保有する株式を全て追加取得いたします。

2. 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付予定の株式数

(1) 株式の種類別の交換比率

CDG株式1株に対して、当社の普通株式1.72株を割当交付いたします。

(2) 交換比率の算定方法

上記に記載の株式交換比率に関して、当社は、株式会社SBI証券を、当社及びCDGから独立した第三者算定機関として選定いたしました。

株式会社SBI証券は、本株式交換に係る株式交換契約締結日の前営業日を基準とした市場株価法を採用して算定を行いました。

当社においては、当該第三者算定機関から取得した株式交換比率算定書を踏まえ、慎重に協議・検討した結果、当社及びCDGの株主の皆様の利益を損ねるものではないとの判断に至ったため、本株式交換比率により本株式交換を行うことが妥当であるとの結論に至りました。

(3) 交付予定の株式数

755,907株

3. 支配の喪失に至らない子会社に対する親会社の所有持分の変動

現時点では確定しておりません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能で取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、マーケティングサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。